

# 由良町

こんにちはは議会です

2008.11.1

NO. 80

発行/由良町議会  
発行責任者/議長 中岡広行  
編集/議会広報編集委員会  
〒649-1111  
和歌山県日高郡由良町里1220-1  
TEL.0738(65)1100  
FAX.0738(65)0282



9月議会

平成19年度「決算認定」 P-2~5

平成20年度「補正予算」 …P-6

条例改正・財政の健全化基準 ……P-7

一般質問 2議員登壇 ……P-8~9

委員会視察レポート ……P-10

議会傍聴の感想文 ……P-11

つれもていこら! 20 ……P-12

## 五穀豊穰を願って

(阿戸の獅子舞)

# 町の財政

## 9月定例会



元気で育て（白崎保育所）

### 平成19年度、総決算認定!!

### 一般・特別会計

### 総額84億9千万円

平成20年度、9月定例会は、9月16日から26日まで開催し、平成20年度一般会計補正予算、平成19年度一般会計・特別会計歳入歳出決算認定等、議案22件、報告1件を慎重に審議し、可決認定しました。  
一般質問は、2議員が登壇し、町長の選挙公約の実行、鳥獣被害問題等7項目にわたり質問を行いました。

### 各会計歳入歳出決算の審査意見書

### 監査委員

平成19年度の決算では、漁港整備事業などの第一次産業の基盤整備や、公共下水道事業を中心とする都市基盤整備、教育施設の整備、防災対策事業など実施されており、住みよい町づくりのために積極的に取り組まれているが、収入面においては国の三位一体改革の推進等、将来に向けての不安材料も多く見受けられる。

第4次由良町総合計画を指針としながら、第4次由良町行政改革大綱の考え方に沿って、「住民ニーズに的確に対応した社会資本の整備、福祉施策の充実、地域の特色を生かした活力ある町づくり」を指して限られた財源の有効かつ適切な活用を留意しつつ、より高い行政水準を堅持するために創意工夫を凝らし取り組まれることを期待する。

### 2件』と報告1件

### 「由良町条例」2件

### ◎改正条例2件

・由良町ふるさとふれあい基金条例の一部を改正する条例

改正する条例



・由良町乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例

(\*詳しくは↓⑦ページへ)

### 20年度「一般・特別」会計補正予算6件

### 「一般会計補正予算(第3号)」

1億5,330万円 増額

### 「国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」

866万円 増額

### 「介護保険特別会計補正予算(第1号)」

981万7千円 増額

### 9月定例会「会期日程」

- 9月10日(水) 「定例会召集の告示」
- 12日(金) 議会運営委員会
- 16日(火) 本会議(定例会開会) 「提案理由説明」
- 18日(木) 本会議 「一般質問」 全員協議会
- 19日(金) 本会議 「質疑」
- 22日(月) 産建厚生常任委員会『付託案件審査』
- 24日(水) 総務文教常任委員会『付託案件審査』
- 26日(金) 本会議(定例会閉会) 「議案審議」

# どう生かしたか？

## 『平成19年度一般会計 歳入歳出決算内容』

3億1,635万円(黒字決算)

→\*黒字の内2,100万円を基金へ繰り入れへ

歳入 44億3,155万円  
歳出 41億1,520万円

(\*2,077万円は、20年度へ繰り越し)

次のページも決算

### 歳入構成内容

財源構成割合は、

「自主財源」39・2%

「依存財源」60・8%

「自主財源」は前年度決算と比較すると3億9,678万円の増額で、「依存財源」は6億3,735万円の増額となっています。

### 歳出構成内容

前年度決算と比較すると、8億3,774万円の増額。

また、歳出決算額を性質別に区分し比較すると、

◎人件費・公債費などの

「義務的経費」43・2%

◎建設費などの

「投資的経費」11・7%

◎物件費・補助費などの

「その他の経費」45・1%

となっております。

## 歳入

滞納者に対しては、調査を行う

### 問

町税で「不納欠損402万7,716円」とあるが、処分状況は？

### 答

(税務課長) 滞納者に対しては財産・預金・生命保険などの調査を行い、差し押さえるものが無い場合、納付誓約等を選び、時効の中断を図り、徴収努力を行います。履行されない場合、不納欠損処分をしなければなりません。

### 問

個人の町民税は税源移譲により高くなったのか？ また他の市町村より町民税は高いのか？

### 答

(税務課長) 税源移譲により所得税は安くなり、町民税は高くなったが、本町は地方税法通りの標準税率で課税しており、高くありません。

### 問

保育料の収入未済額は、前年度と比較して増えていないことは大変良いことである。平成19年度の滞納状況は？

### 答

(住民福祉課長) 平成19年度の滞納者は5件9万2,220円で、平成18年度決算から滞納繰越分3件・7万5,400円の納入があり、平成19年度決算で総額228万6,950円の保育料が収入未済額となっています。

## 審議された議決・認定・同意された『議案22件』

「公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)」  
981万7千円増額  
60万円 増額



「漁業集落環境整備事業特別会計補正予算(第1号)」  
55万3千円増額  
305万1千円減額

### 19年度「一般・特別」

会計歳入歳出決算認定7件

「一般会計歳入歳出決算認定について」  
「国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」  
「介護保険特別会計歳入歳出決算認定について」  
「老人保健特別会計歳入歳出決算認定について」  
「公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について」  
「漁業集落環境整備事業特別会計歳入歳出決算認定について」  
「水道事業会計歳入歳出決算認定について」

(\*詳しくは⑥ページへ)

### 「規則改正・同意・認定・意見書など」8件

- ◎ 由良町議会会議規則の一部を改正する規則について 1件
- ◎ 人権擁護委員候補者の推薦について 2件
- ◎ 町道の路線の廃止・認定について 2件
- ◎ 公有水面埋立の免許出願に対する意見について 1件
- ◎ 地方の道路整備の促進と安定的な財源確保に関する意見書 1件
- ◎ 健全化判断比率及び資金不足比率報告書 1件

# 平成19年度 一般会計決算

## 歳出

### ケーブルTV施設 整備事業費

1、414万円

#### 問

ZTV視聴料  
1,050円は、  
高いのではないかと、町  
民の声があるが？

#### 答

(企画政策班長)  
視聴料はZTVの  
経営資金となるもので、会  
社経営上必要な金額です。  
他市町で整備されてい  
る、NTTやケイオプ  
ティコムの光回線を利用  
した難視聴対策では、民  
放5社とNHKの地上波  
放送を中継送信する機能  
が無いため、多チャンネル  
しか選択出来ず、利用  
料が数倍かかると聞いて  
います。



また当町と同時に整備  
した日高町・日高川町も  
同じ利用料となっていま  
す。



### 予防費委託料

2、455万円

#### 問

総合健診で胃ガ  
ン検診のバリエー  
ムを飲みにくいなどの理  
由で受診しない町民がい  
ると聞く。内視鏡による  
検査項目を加えたらどう  
か？

#### 答

(住民福祉課長)  
総合健診委託料は  
1割の400円で受診で  
きているが、内視鏡検査  
となると通常の検査では  
医療対象とならず、相当  
費用が必要で個人負担も  
多くなります。必要性を  
考えると検査項目に入れ  
ると良いことは理解でき  
ますが、現在のところ考え  
ていません。

### 出せ！ サービスマスターの感覚を 白崎海洋公園 施設管理委託料

1、250万円

#### 問

白崎海洋公園の  
閉館時間が早すぎ  
る。また運営状況はどう  
なっているのか？



#### 答

(企画政策班長)  
海洋公園一帯は  
「日本の夕日百選」に選  
ばれているため、日没後  
せめて30分から1時間後  
の閉園時間にすべきでな  
いか!?と公社職員に意見  
をしています。見直すべ  
きは見直し、サービスマ

の感覚をより一層改善す  
るよう伝えます。  
白浜からの帰りに海洋  
公園へ立ち寄るバスツ  
アーが最近増えており、  
公社職員が園内を案内  
し、「味噌・ちりめん・  
干物など」の試食を行な  
い、土産物の販売に努力  
しています。

9月から12月までに、  
2千人から3千人のバス  
ツアー観光客が来る予定  
で「元気ゆら」町づくり  
協議会においても由良町  
の宣伝活動を実施して、  
観光客、宿泊客の増加を  
図って行きます。

### 教育は人づくり 教育費

5億9、626万円

#### 問

子供は先生を選  
ぶことが出来な  
い。子供にとってよい教  
育環境作りを切望する。  
教育は人づくりであると  
思うがどうか？

#### 答

(教育長) 義務教  
育期間中には学校  
教育・家庭教育・地域教  
育の3つの教育が必要で  
あり、最低限の生きる力  
をつけさせ、指導してい  
かなければならないこと  
を実感しています。

最近、家庭教育が原点  
の「躰」などが学校教育  
の中で教えなければなら  
ない状況です。



# 平成19年度 特別会計決算

## ここまで決算

### 国民健康保険会計

歳入 9億3、999万円  
歳出 9億3、958万円

**問** 高額療養費の計算方法は？

**答** (住民福祉課長) 国保・高額医療費の算定は、上位所得者・一般・住民税非課税があります。

**問** 一般世帯の方の自己負担限度額は8万1000円で、医療費が26万7千円を超えた場合は、その超えた分の1%が、8万1000円に加算されます。例えば、126万7千円の医療費の自己負担限度額は、9万1000円になります。

**問** 年々、医療費が増加しているが、医療費の抑制策は？

**答** (住民福祉課長) 年6回の健康診査を今年も、1回増やして実施します。



### 老人保健会計

歳入 8億4、360万円  
歳出 8億4、360万円

**問** 年々、高齢者の医療費が膨張してきている。

**答** (住民福祉課長) 今年4月から後期高齢者医療制度が始まり、この制度の説明や、徴収問題などがあると思うが、7千人・8千人の町でこれだけの医療費がかかるという事を町民の皆様にご理解願うよう啓発してもらいたい。

**問** 住宅改修の個人負担は？

**答** (住民福祉課長) 今後、より一層啓発していきます。



### 介護保険会計

歳入 4億9、888万円  
歳出 4億9、075万円

**問** 由良町の介護保険料の県内と日高郡内の位置は？

**答** (住民福祉課長) 県下30市町村の中で、一番高いのは白浜町の5、872円で、当町は25番目の3、667円です。近隣の美浜・日高・由良町の3町では、当町が一番安い介護保険料です。

**問** 住宅改修の個人負担は？

**答** (住民福祉課長) 改修が必要と判断された後、改修費用20万円を限度として、1割負担になります。



社会福祉に貢献された藤澤御夫婦

### 水道事業会計

総収益 2億7,190万円  
総費用 1億9,384万円

**問**

「浄水場」の改修の計画は、どうなっているのか？  
**答** (上下水道課長) 建設されて35年経過し老朽化が進んでいるので、今後、県と協議しながら進めていきます。



### 漁業集落環境整備事業会計

歳入 4億1,306万円  
歳出 4億1,250万円

**問**

三尾川・戸津井クリーンセンターの会計は、漁業集落環境整備事業会計の中で別会計になっているが、将来的にどうなるのか？  
**答** (上下水道課長) 町内すべての下水道事業（公共下水道事業も含む）が完了後、一つの会計に統一したいと思っています。



### 公共下水道事業会計

歳入 10億9,381万円  
歳出 10億9,350万円

**問**

畑・中地区の単年度の赤字額は？  
**答** (上下水道課長) 加入率80%で、赤字額は899万円です。

赤字の原因は？

**答** (上下水道課長) 維持管理清掃業務費533万6千円・水質検査費71万6千円・汚泥引抜料625万1千円の委託費1、230万3千円の支払い分が、かさんできている事が原因だと思われま。

**問** 横浜・網代区は一人暮らしの方が多く、加入率が低そうだと聞くが、現時点の加入率状況は？

**答** (上下水道課長) 「公共マス」の申し込みは、90%の加入状況です。



# 平成20年度一般会計補正予算

## 「統合前に生徒の交流を深めよ!!」

**問**

中学校統合に係る児童生徒の交流事業負担金140万円のうち33万円の補正の身は何か?

**答**

(教育長) 交流事業負担金のうち、6月補正107万円は中学生の交流事業です。今回の33万円は新一年生になる児童の事前交流に要するバスの代の補正です。備品購入予算も計上しているが、机や椅子については使えるものは使う考えです。

**問**

「元気なゆら町づくり協議会」の今後の進め方はどうするの?

**答**

(産業建設課長) 本年9月5日に協議会を設立しました。今後12月を目標に計画を策定する予定です。

**問**

永井の鼻の県道側溝整備をしているが、通学路の安全確保のため、もう少し延長できないのか?

**答**

(産業建設課長) 本年度分延長50mの曲線部の側溝整備は完了し、継続事業であるが、通学路として危険な状況であるので県に対して追加工事を要望します。

**問**

黒田地内雇用促進住宅の入居者に対し21年3月31日まで退去通知がきていると聞くが?

**答**

(総務政策課長) 高齢者や低所得者の方々は早急に移転先を確保するのが困難と思われるので、同じ住宅を持つ御坊市や印南町と雇用能力開発機構に、期間延長を申し入れます。

**問**

町内3保育所の正職員と臨時職員の給与体系の格差と保育所統合について。

**答**

(町長) 今の一般行政職の給与体系で、保育所運営は民間で運営はできないと思う。今後新しく採用される保育士は職階制度や昇給制度について、職員組合と相談しなければならぬが、今後統合も見えず、0歳児保育などサービス拡大も視野にいれながら2〜3年の間に町民や保護者の理解をえながら検討していきます。

**問**

電算プログラム修正委託料976万5千円とあるが、高いのではないかと他業者からの見積を取って、安い方に発注しているのか?

**答**

(税務課長) 平成21年10月から開始される年金からの町民税徴収分の修正プログラム代です。同じメーカーの機械を使っている印南町・御坊市・美浜町との連絡をとって見積金額を比べる額であります。

来春から同窓生!



県道の早期解決を

## 通学道路の安全確保を!



町づくりは人づくり (養成講座)



# 所得制限撤廃!!

## 小学校6年生まで医療費無料化



6月定例会において可決しました「由良町乳幼児医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例」について、議会より所得制限を撤廃してすべての子どもに対して医療費無料化にして欲しいと要望していました。

この条例は10月1日から実施する事から、町執行部が全県下30市町村の状況を調査したところ16市町村で所得制限を撤廃していることが分かりました。

調査結果から、6月定例会に改正された条例を9月定例会で再度改正案が提出され可決しました。

この条例可決により、所得制限対象者の10世帯17名の児童・子どもに対しても、医療費が無料になりました。

※県外で入院した場合、医療費の3割を一時立替払してもらい領収証を役場へ提出後、払い戻しされます。

### 健全化判断比率

(単位：%)

	健全化判断比率	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	15.0	20.0
連結実質赤字比率	-	20.0	40.0
実質公債費比率	12.3	25.0	35.0
将来負担比率	134.6	350.0	

※実質赤字額及び連結実質赤字額がない場合は「-」表示

### 資金不足比率

(単位：%)

特別会計名	資金不足比率	経営健全化基準
公共下水道事業特別会計	-	20.0
漁業集落環境整備事業特別会計	-	
水道事業会計	-	

※資金不足額がない場合は「-」表示

## 公表! 財政の健全化基準

「地方公共団体への財政の健全化に関する法律」が平成20年4月から一部が施行され、健全化判断比率及び資金不足比率を公表することが義務付けられました。

平成19年度決算に基づき、当町の健全化判断比率及び資金不足比率については、次のとおりでいずれの指標も健全化基準を下回っており、将来負担比率については、県内では中位に位置しています。

## 人事

人権擁護委員の推薦について

人権擁護委員に

中谷典子氏

(大引 775番地)

城本克彦氏

(畑 241番地)

を全会一致で同意しました。

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は2名の議員が質問に立ち、町当局の考えをたどりました。

以下その内容を要約してお知らせします。  
(文面は質問者本人の原稿によるものです。)

# 一般質問

ここが聞きたい

## 雇用促進住宅の譲渡は？ お断りする

川出 純議員



**問**

由良町には、雇用促進住宅が2棟、平成20年2月現在では、50世帯の方が入居されておりあります。  
独立行政法人雇用能力開発機構の文書によりますと、地方公共団体に譲渡の引き受けのお願いがきていると思います。  
この開発機構の身勝手な言い分を役場は、どうとらえているのか。

**答**

(総務政策課長) 平成13年に、特殊法人の整備合理化計画の中で、法人機構の設立時に議論された問題であります。  
町としては、譲渡については将来的な財政負担等を鑑み、お断りをさせていただきます。

## 鳥獣被害の克服

### 前向きにとり組む

**問**

JRの線路沿いにフェンスをしてもらうこと。  
また、由良川の雑木や草刈をしてもらうこと。  
また、衣奈地区に出没している猿を生け捕りにすることを要求します。

**答**

(町長) JRについては、財政的な問題もありますが、申し入れます。  
由良川については、県にも要望していきます。  
猿の生け捕りについては、法律上問題がないか研究します。



# 一般質問

ここが聞きたい



馬場 博文議員

## 町長マニフエストの実行を

### 与えられた4年間で実現努力

#### 問

「ふるさとに誇りと活力を」五つの政策を重点事項に町政に望むと所信表明されたが、いつまでを目標とするのか？

#### 答

(町長) 私に与えられた4年間で実行、実現できるよう取り組みます。具体的には、「安全で住みやすい町づくり」「自主防災組織の整備」「避難誘導灯の設置」を進めています。前田川については前田川改修推進協議会(仮称)を

設立します。由良川・由良湾の対策も要望していきます。

「健やかで生きがいのもてる町づくり」シルバー人材センターの設立や健康増進対策(癒しの旅)など新年度を目標に検討しています。

「子供の育成支援」小学校卒業までの医療費無料化やゆら3人っ子施策(第3子以降の5歳未満児の保育料の無料化)10月1日から実施します。(条例改正を上げし今議会

で可決されました。)

「活力ある地域産業づくり」元気なゆら町づくり協議会(会長上山肇氏)を設立しました。ふるさとの地域力発掘支援モデル事業を活用し、それぞれの産業を絡めて地域の活性化を模索していきます。

#### 問

「道路整備」平成22年に小引トンネルが供用開始されます。観光道路、生活道路、通学道路の整備を県に強く要望していきます。

#### 答

生が生きる力を身につけ、知・徳・体の調和のとれた育成。安全で安心して学べる学校づくりを先生、保護者、地域の協力を得ながら進めて



## 教育長の所信は？

### 知・徳・体の育成

#### 問

由良町の教育重点事業は？中田新教育長の所信は？

#### 答

小中学生が生きる力を身につけ、知・徳・体の調和のとれた育成。安全で安心して学べる学校づくりを先生、保護者、地域の協力を得ながら進めて

#### 問

由良町の下水道事業の進捗状況は？今後の計画、課題や運営の見通しは？

#### 答

(上下水道課長) 「公共下水道事業」畑・中地区は平成16年より供用開始しました。由良地区は平成20年4月より一部供用を開始し、第2期工事江の駒・吹井地区を着手しています。「漁業集落環境整備事業」戸津井・三尾川地区が供用を開始し、大引・神谷地区は整備中で約50%の進捗率です。今後の計画は、衣奈地区を今年度中に認可申請し、完成予定は平成25年をめざしています。小引地区は具体的な要望があれば、衣奈地区に続いて実施していきます。

門前・里地区もできるだけ早く着手し、町内全域の完成をめざします。

# 町発展の調査隊

## 総務文教常任委員会 視察研修レポート

総務文教常任委員会は、8月4日～6日の3日間にわたり、北海道・白老町と月形町において行政視察研修を行いました。

### 「全国初の通年議会」

#### 北海道・白老町



初の議会運営をしています。一年中開会する通年議会は、一旦、町長によって定例会が召集されれば、議会側の意思で本会議も委員会も開催できます。執行部にはさほどメリットはありませんが、議会側には、いつでも議案の提出・受理ができ、委員会の閉会中の継続審査手続きが不要となり、議会が主導的・機動的に活動できることが期待できます。

白老町は、登別市と苫小牧市に挟まれた太平洋に面した町で、面積が当町の約14倍の425.5km<sup>2</sup>で、およそ人口20、600人。

白老町議会は、厳しい財政状況から行政改革も行い、議員定数20名から4名削減の16名にし、この制度を確立しました。昨年6月から会期を大幅に延長を試し、今年6月より文字通り1年365日を会期とする「通年議会」を本格実施、全国

また、平成19年1月1日より「町の憲法」である「白老町自治基本条例」を施行し、「協働のまちづくり」を進め、議会も含め町民自ら参加する大切なルールもつくっています。これは、昨年、視察しました全国初の「議会基本条例」を制定した栗山町議会よりも、より一層「行政・議会・町民」を含めた町づくりのルールを制定している事は、大いに参考になる自治基本条例です。今後、参考にすべき事柄も多く、由良町議会でも検討していかなければならないと感じた白老町での行政視察でした。

## 全世帯へ「町民向けの『予算書』を配布」

### 北海道 月形町



北海道の中央西部に位置し、札幌から50kmの距離にある人口4、000人の月形町では「町民向けの予算書」を毎年、全世帯およそ1、700世帯へ配布しています。

「町からの情報発信・町民参加・協働のまちづくり」を今後どのように進めるかを検討していたところ、北海道内のニセコ町で「町事業説明書」を町民向けに発行していることが分かり、月形町もこれを参考にして主要事業だけでなく「当年度予算」の説明や「事業内容」を紹介し、町民の方々に知って欲しい事業や利用参加して欲しい事業などを担当職員自らが編集した「わたしたちの町づくり」を全世帯へ配布するようになり、今年

で10年目を迎えたそうです。20年度版は、A4版の70ページで、印刷も含めて約30万4、500円で製作。各課ごとの誌面ではなく目的別に分かり易く編集され、関連する仕事の担当者・係長以上の顔写真を挿入して、行政をより身近に感じよう作られています。今後、「決算や事業結果」なども掲載できないかと検討中で、この「わたしたちの町づくり」1冊を持っていけば、ゴミの分別方法などの便利手帳的な住民の生活に直結する部分も追加していきたいとのことでした。月形町は、協働の開かれた町づくりに取り組んでいる先進地であると実感致しました。

# 議 会 傍 聴

## ～ 白崎中学校3年生15名 ～

『今年も白崎中学校の3年生の生徒が議会の傍聴に訪れました。感想文を紹介します。』

話の内容は難しく分らないことも多かったが、自分たち町民のために議員の人達が真剣に話し合ってくれていて、とてもうれしかった。自分も将来和歌山県や由良町の人のために働きたい。今回、良い機会だった。時間があれば県議会や国会を見て勉強しようと思う。



由良町議会を傍聴して、思ったことは、みんなすごく集中して空気が重くてホントはここに居てもいいんかなと思う位居てつらかったです。由良町を良くしていきたいことがいっぱいありました。



議会を見学して由良町民の事や施設について真剣に考えて話し合っているのがよくわかった。良い経験になりました。

議会の雰囲気はめっちゃヒリヒリしていた。私には難しい話でわからなかったが、由良町内の工事の決定や新中学校の予算など、小さな問題でも大きく取り上げて決めてくれるのはとてもうれしかったです。



議会を見学しに来て、役場に立派な議場があるのにおどろいた。議会の様子はすごく予想以上に迫力があった。一つの議案に対して「質疑」や「異議」を出して話しあっていた。休憩の間、議長の席にすわったりして楽しかった。

議会はすごくむずかしい話をしていてよくわからなかったが、由良町の事をちゃんと考えて、すくお金が使われていたのもわかった。由良町がもっと良い町になったら良いな、僕も議員になってもっと良くしたいなあ。



# つれもていこら! 20

地域サークル活動などを取材 今回は「由良フットボールクラブ(YURA FC)」です。  
～世界で一番愛されているスポーツ  サッカー!～

今回は、未来のJリーガー、ワールドカップを目指して日々練習に汗を流している由良フットボールクラブの子供達です。



ブルーのトレーニングウェアが由良フットボールクラブの子供達のスタイルで、1994年の創部以来、様々な選手を輩出してきました。

「強い体力・精神力、考える力」「子どもの健全育成」を目的に活動をしています。

小学部には、未来のなでしこジャパン(女の子)4名が在籍し、男の子に負けないプレーをしています。



女の子対決！ 未来のなでしこ！



中高部は、日高地方の選抜チームへ多数在籍しながら、高いレベルのサッカーを目指して社会人とも交流試合を行っています。

また、指導スタッフが6名いることで現場サイドも充実しています。各方面で活躍している卒団生が、クラブの練習に顔を出してくれた時には一緒にボールを交えます。



日本代表 稲本選手と(ドイツにて)



低学年もすごいぞ！

**議会広報編集委員会**  
委員長 玉置 一郎  
副委員長 馬場 博文  
委員 藤田 富三  
伊藤 博  
神田 勉

**編集後記**  
秋風が吹いて、あちらこちらから、太鼓や笛の音が賑やかに聞こえ、秋祭の獅子舞稽古が各地区で9月初旬から始まり、盛大に行われた秋祭が終った。少子高齢化が進み、格差社会が拡大して集落崩壊の危機が叫ばれている。存続集落から準限界集落、限界集落、消滅集落となっていくらしい。限界集落化が進めば、伝統芸能、伝統文化が衰退する。獅子舞等は子供の頃から親しんできた伝統芸能です。地区の住民にとっても、地区を離れた者にとっても、古里の誇りとして心の中に生き続けます。限界集落化させないためにも、秋祭や町の伝統文化を子や孫へと引き継いで行きたいものです。(伊)